## 富士の子だより

静岡県立富士特別支援学校

令和 6年 4月 26 H

### 「変遷」 校長 髙田宗享

富士特別支援学校の保護者の皆様、大渕地区の皆様、本校の教育活動に日頃よりご理解、ご協力いただきありがとうございます。

本校は4月5日に始業式、4月8日に入学式を終え、令和6年度の学校生活がスタートしました。 私はこの4月より校長として着任しました高田宗享(むねたか)と申します。どうぞよろしくお願いします。私は今から約30年前に、本校に教諭として勤めていたことがあり、久しぶりに戻ってきた形となります。

30年前の「学校要覧」を開いてみたところ、当時の児童生徒数は202人と記載がありました。 令和6年度スタート時点の児童生徒数は372人です。3路線だったスクールバスは、6路線になっていました。当時、校舎東側は茶畑で、北側はうっそうとした森のような状態だったように記憶しています。今は学校周辺の景色も一変し、工業団地につながる広い道路ができています。当時はなかった富士宮分校、富士東分校も開校し、本校と共に歩みを進めています。着任以来、歴史の変遷を感じる毎日を過ごしています。

歴史を積み重ね、様変わりをしているところは多々ありますが、30 年経っても変わらないものがあります。それは、子どもたちが元気よく登下校する風景や、学校生活で子どもたちが見せてくれる最高の笑顔です。私たち教職員は、子どもたちからもっとたくさんの笑顔や成長を引き出したいと考え、日々励んでいます。子どもたちの笑顔や成長を引き出すには、学校の取組に賛同や協力していただける方を一人でも多く増やすことが大切だとも考えています。保護者の皆様、大渕地区の皆様、引き続きご協力、ご支援をお願いします。

# ★ 31人の教職員が着任して、令和6年度が始まりました★

どうぞよろしくお願いします。



副校長(髙橋潤子) 校長(髙田宗享)

事務長(堀水里和)

教頭(山崎美穂子)

### <令和6年度 グランドデザイン・学校経営紹介>

### 学校教育目標「富士に向かって」はばたく たくましく 生きる人」を育てる

学校教育目標をめざし、「守る」・「育む」・「つなげる」の3つの柱を立てて取り組んでいます。

- 【守 る】安心安全な学校づくりとして、児童生徒が安心して学校生活が送れるよう、環境を整 えていきます。児童生徒の人権を大切にした支援や指導を行っていきます。
- •【育 む】児童生徒が「もっとやってみよう」と意欲の持てる、もっと学びたくなる授業づくり を目指します。
- 【つなげる】家庭・地域・関係諸機関との連携強化を目指し、校内外の支援体制や地域人材や資源 を活用した取組を充実させていきます。

#### 令和6年度の経営テーマは「誰もが幸せを感じる学校」です。

児童生徒自身が自分の成長に喜びと幸せを感じられ、周囲の大人もその成長に喜びを感じることのできるような学校を目指していきます。

#### 静岡県立富士特別支援学校 グランドデザイン 2024

「富士に向かってはばたく たくましく生きる人」を育てる

小学部 生活の基礎・基本 となる力を身につ ける 中学部 生活の自立と社会 参加への基本とな る力を身につける

AND THE PARTY OF T

高等部 社会の一員として 身につけた力を発 揮する

12年間のつながり

「この時期に これが大事!」

目指す児童生徒像

「分かる・できる」を増やす

考え・伝え・やってみる

みんなで学び、進んで行動する



学校運営を支える 3 つの柱



守る

安心・安全な

学校生活づくり

育む

子どもの「もっと学び たい姿」を目指した **授業づくり**  つなげる

家庭・地域・ 関係諸機関との 連携づくり

チャレンジト

ワクワク!

いいね!

学校運営のテーマ「誰もが幸せを感じる学校」

にっこり

ほっこり

#### <小学部の紹介>

小学部主事 竹下 哲之

#### 学部目標『生活の基礎・基本となる力を身につける』







小学部では、教師や友達とのやりとりを通して、「学校って楽しい!」と思えるような 活動にたくさん取り組んでいきます。できたこと・がんばったことを認められる経験を積 み重ねて、自分から活動に取り組もうとする気持ちや自分の思いを伝える手段を持つ、人 との関わりを広げ友達と一緒に活動するなど、将来につながる力を育んでいきます。

#### <目指す児童像>

- 〇「分かる・できる」を増やす(知識・技能)
  - ・基本的生活習慣を身につける
  - 学校生活に必要な力を知り、身につける。



- 自分の意思を伝え、相手の働きかけを受け入れる
- 自分で選び、人やものに働きかける



- ・教師や友達と一緒に活動する
- 毎日楽しみに登校し、自分から活動する







#### <中学部の紹介>

中学部主事 渡辺晴子

学部目標『生活の自立と社会参加への基本となる力を身につける』

中学部は、学級や学年での学習だけでなく、「運動会」「音楽発表(TYUON)」など学部 全体で目標に向かい取り組む行事や、3学年縦割り集団の学習があります。これまでに培っ た基礎基本となる力を発揮し、学級や学年の仲間や先輩や後輩と共に学び合い、社会性を育 んでいきます。さらに、『学校のみんなのため』に作業学習に取り組み、『地域の方々のため』 に清掃活動を行うことや『大淵中学校交流』など、学部を超えて様々な人や地域との関わり を広げていきます。

#### <目指す生徒像>

- ○「分かる・できる」を増やす(知識・技能)
- より良い生活習慣を身につける
- ・生活に必要な力を身につける
- ○「考え・伝え・やってみる」(思考・判断・表現力等)
- 適切なコミュニケーションの方法を身につける
- ・学んだことを使って、仲間と様々な活動に取り組む。
- ○「みんなで学び、進んで行動する」(学びに向かう力、人間性等)
- ・自分の良さに気付き、互いを認め合う
- ・役割が分かって、進んで行動する

音楽発表〔TYUON〕 仲間と息を合わせた ボディパーカッション



大淵中交流



#### <高等部の紹介>

高等部主事 山川 裕子

#### 学部目標『社会の一員として身につけた力を発揮する』

高等部では、生徒が、大人の社会の中で自分の良さを発揮するためには、現在の生活で本人の力が発揮できていることが必要と考えています。生徒の強みや良さを伸ばし、弱みや苦手には対処方法を身に付ける指導を行います。生徒の気持ちを尊重しながら、生徒と保護者が望む生活に近づけるよう、共に取り組んでいきたいと思います。生徒にとっては、学校生活最後の3年間。日々の授業、部活動、体育祭や校外学習、修学旅行などの活動に取組みながら、青春を謳歌して欲しいと思っています。

#### <目指す生徒像>

- 〇「分かる・できる」を増やす(知識及び技能)
  - ・より良い生活を維持する行動を身につける
  - 地域社会で生活するために必要な力を身につける
- 〇「考え、伝え、やってみる」(思考力、判断力、表現力等)
  - コミュニケーションの力を様々な場面で発揮する
  - ・他者との関係の中で、もてる力を発揮してより良い自分を 目指す(自律性)
- 〇「みんなで学び、進んで行動する」(学びに向かう力、人間性等)
  - 周囲の人と協働する
  - より多くの活動に価値(喜び・やりがい)を見出し、取り組む(継続・白立性)

体育祭種目「車いすダンス」 外部講師から教わっています。 今年の体育祭でも、素敵な笑顔 と共に素敵なダンスを披露しま す。乞う御期待!



「富士特マルシェ(販売会)」 多くの方から、働く姿と製品の 出来栄えを褒めて頂き、ますま す張り切って働いています。

#### <訪問教育の紹介>

訪問教育主任 小林 幸子

訪問教育の目標、目指す児童生徒像は各学部に準じています。今年度の訪問教育には3名の児童生徒が在籍し、各家庭で自立活動や作業学習等の学習を行っています。また、スクーリングやリモートで通学生や訪問教育の仲間と一緒に学習を行う機会もあります。

保健室から職員室に向かうスロープの壁面には、訪問教育の児童生徒の作品や授業の様子を紹介する写真等を掲示しています。来校時には、児童生徒の学習の成果をぜひ御覧ください。



書き初め



カレンダー作り



卒業アルバム作成



スロープ壁面の掲示

#### <情報教育課より ホームページのお知らせ>

昨年度、ホームページを一新しました。トップページは、時間によって 写真が入れ替わり、たくさんの児童生徒の作品が見られるようになってい ます。年に2回、作品の更新をしていく予定です。

学校の日々の様子については、各学部、月に 1~2 件程度の記事を掲載 し、タイムリーな発信を行っていきます。また、地域でのイベントや進路 の情報も随時発信していきます。ぜひ御覧ください。

今年度も、年間行事予定、月行事予定をホームページに掲載しています。

ホームページへは こちらから↓

